



幸せをつなぐ

～あなたがいて わたしがいる～

学校だより

上越市立東本町小学校

2025 年9月19日号

TEL 025-523-2446

Mail e-honcho@jorne.or.jp

http://www.e-honcho.jorne.ed.jp



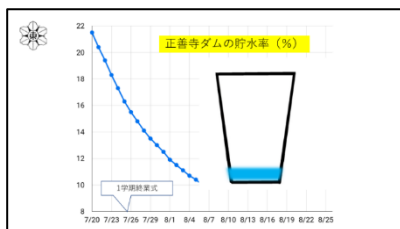
一人一人の取組がみんなの「幸せ」につながる2学期に

校長 松岡 博志

まだまだ暑さが続く毎日ですが、子どもは元気に登校し、はつらつと活動しています。

夏休み中は大きな事故もなく、無事に2学期をスタートすることができました。保護者や地域の皆様からは1学期同様、2学期も東本町小学校の教育活動にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

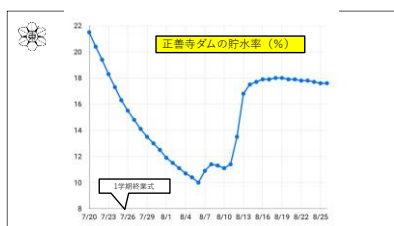
「今年は水不足の夏。一人一人が水を大切にする行動に取り組みましょう」1学期の終業式では、1学期活動の振り返りをするとともに、大切にしてほしい「命」と「水」の話をしました。そして、2学期の始業式には、この夏の正善寺ダムの様子をとおして思ったことや感じたことについて次のような話をしました。



夏休みに入る頃、地域の水を支えてくれている正善寺ダムの水量はとても少なく、上越市民一人一人の節水行動が求められました。8月に入っても雨が降らず「普段より40%以上、1日あたり約200ℓの節水を」と、毎日のように市の広報車が呼びかけていました。



シャワーを活用したり、洗濯の回数を減らしたりするなど、それぞれの家庭では、一滴の水を大事にしようとする取組が行われました。また、上越市内には所々に給水場所も設けられ、ポリタンクを持って正善寺ダムの水をできるだけ使用しないようにと、節水に協力するアクションもありました。さらに、共同浴場やシャワースペースも一部開放されて、「一滴の水」を大切にしようとする行動がどんどん広がっていきました。

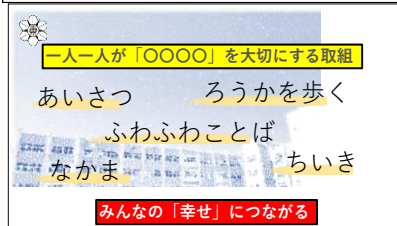


それらの取組の成果が表れて、8月に入ってから正善寺ダムは水量を保って、危機的な状況を避けることができ、ついには断水を避けることができました。

一人一人の「一滴の水」を大切にする行動や取組が、市民全体の生活を守り、みんなの「幸せ」につながった夏でした。

ささやかで小さな取組も一つ一つが積み重なり、継続していくことで、とても大きな成果を生むことにつながります。

学校生活に置き換えると「一人一人が〇〇〇〇」を大切にする取組にも通じます。例えば「あいさつ」や「ふわふわことば」などを心に留めて、一人一人が自分のめあてをもって2学期を送ることが、東本町小学校全体の「幸せ」につながります。今学期もみんなで「幸せ」な学校をつくっていきましょう



2学期も子どもと共に、みんなが「幸せ」になる学校づくりに取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

I 学期学校評価について

保護者の皆様には、教育活動に関するアンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。児童と保護者のアンケート調査をもとに、これまでの教育活動や子どもの成長等について振り返りました。以下に、アンケート結果ならびに今後の方針についてお示しします。

I 学期学校評価（児童アンケート結果）

No,	評価項目	肯定的評価
1	学校は、楽しいですか。	95.2%
2	友だちや先生、地域の人に、すすんであいさつができましたか。	89.4%
3	友だちと仲良く活動や学習ができましたか。	98.3%
4	ふれあい班の友だちと仲良く協力をして活動することができましたか。	95.9%
5	自分もまわりの人も、大切にできましたか。	96.6%
6	自分のよいところが分かりますか。	80.2%
7	自分が知りたいことや疑問に思ったことについて、進んで学習したり調べたりしましたか。	85.6%
8	話し合い活動の中で、自分の考えを深めることができましたか。	87.6%
9	自分の考えやおもいを、相手に分かるように伝えることができたか。	87.6%
10	読書は好きですか。	88.8%
11	進んで運動をしたり、楽しく体を動かしたりすることができましたか。	90.0%
12	早寝・早起きができていますか。	79.9%
13	毎日、朝ご飯を食べていますか。	97.4%
14	家の人とメディアの約束や時間を決め、それを守っていますか。	86.5%
15	食べ物の栄養のことを考えて、食事をしていますか。	88.5%
16	家族や先生は、話をよく聞いて、ほめたり、はげましたりしてくれますか。	95.1%

I 学期学校評価（保護者アンケート結果）

No,	評価項目	肯定的評価
1	お子さんは、学校生活を楽しんでいると感じますか。	96.4%
2	お子さんは、家庭、地域で、進んであいさつしていますか。	71.3%
3	お子さんは、相手の立場に立った言動ができていますか。	83.3%
4	お子さんは、自分のよさに気付いていますか。	74.6%
5	お子さんは、興味・関心のあることを自主的に調べたり、学習したりしていますか。	82.0%
6	お子さんは、自分の気持ちや考え、おもいを、相手に分かるように伝えていきますか。	65.3%
7	ご家庭では、お子さんが学習に取り組めるような環境づくりに努めていますか。	78.8%
8	ご家庭では、お子さんの読書環境づくりに努めていますか。	47.6%
9	お子さんは、放課後や休日に、体を動かしたりしていますか。	76.3%
10	お子さんは、健康的な生活習慣が身に付いていると感じますか。	85.9%
11	お子さんは、栄養バランスの大切さを理解していると感じますか。	74.0%
12	ご家庭では、お子さんとメディアの約束を決め、お子さんと取り組んでいますか。	71.3%
13	ご家庭では、お子さんと一緒に過ごす時間を大切に、会話を心掛け、よさを認めたり褒めたりするようにしていますか。	91.6%
14	学校だよりや学年だより、ホームページ等で、学校での活動の様子が分かりますか。	93.7%

児童アンケート結果では、「友達関係」「メディア」のポイントが高かったです。ふれあい班活動の充実やメディアの講演会実施が要因と思われます。保護者アンケートでは、「学校の情報発信」のポイントが高かったです。2学期はおたよりだけでなく、ホームページも充実させていきます。

一方、課題で共通しているのは「自分のよさ」です。自己有用感を高める取組が必要です。自他ともに認められる温かな学級づくりを進めていきます。

豊かな心

「自分や他の人の違いやもち味を認め、だれとでも協力して活動することができる子どもを育てます」

評価項目 <達成目標>	肯定的評価
・友達と仲良く活動や学習ができたと感じる児童が90%以上	98.3%
・ふれあい班の友達と仲良く協力をして活動することができたと感じる児童が90%以上	95.9%
・学校生活を楽しんでいると感じる保護者が90%以上	96.4%

○学年や児童会活動、ボランティア活動などにおいて、児童主体の活動が増えたことにより、「学校は楽しい」と感じたり、やりがいを感じたりすることができました。また、言語環境、あいさつなどの基本的なことを整えたことで、一人一人が大事にする学級になってきました。

☆「幸せをつなぐ」を意識した上で、やり遂げた達成感を味わえるような自主的な活動を実現できるように支えていきます。そして、みんなが居心地のよい学級、学校になるように「さん」で呼ぶこと、あいさつ、言葉遣いなどを全学級で徹底していきます。

人権教育、同和教育

「差別的な言動に気付き、差別をなくすために行動しようとする態度を育てます」

評価項目 <達成目標>	肯定的評価
・自分もまわりの人も大切にしたい言動ができたと感じる児童が90%以上	96.6%
・相手の立場に立った言動が見られたと感じる保護者が80%以上	83.3%

○学年が上がるほど、相手の立場に立った言動ができるようになっていくことから、同和学习の積み重ねが有効であることがわかります。

☆自分はどうなのか、どう思うのかを一生懸命考える「対話」を意識した同和学习を積み重ねていきます。同和学习やクラス会議などの足跡を残し、日常生活での行動を見直していきます。

確かな学力

「学ぶことに興味や関心をもち、友だちと共に考え、自分のおもいを適切に表現できる子どもを育てます」

評価項目 <達成目標>	肯定的評価
・話し合い活動の中で、自分の考えを深まったと感じる児童が85%以上	87.6%
・自分の考えやおもいを、相手に分かるように伝えることができたと回答した児童が80%以上	87.6%
・自分が知りたいことや疑問に思ったことについて、進んで学習したり調べたりしたと回答した児童が80%以上	85.6%

☆各学年や学級で取り組んでいることを共有することで、職員の授業デザイン力を向上させていきます。

☆個々の取組を職員同士で共有し、日々の授業づくりに生かしていきます。また、対話が生まれる授業を日常的に行っていき、さらに書く活動も継続していきます。

健やかな体

「運動に親しみ、心身の健康を守る行動ができる子どもを育てます」

評価項目 <達成目標>	肯定的評価
・進んで運動をしたり、楽しく体を動かしたりすることができたと感じる児童が90%以上	90.0%
・家庭でのメディアの約束を決めて、子どもと取り組んでいる保護者が70%以上	71.3%
・食べ物の栄養のことを考えて、食事をしている児童が80%以上	88.5%

【運動面】

☆持久走記録会を大きな中間目標にして、めあてをもって運動することの喜びを感じられるようにします。

☆児童が安心して遊べる環境を整えます。

【生活習慣面】

○早寝早起きを意識している児童が高学年になるにつれ、多くなっている傾向があります。メディアの約束と併せて睡眠の重要性の理解についても講演会で話をしていただいた成果が出ていると考えます。

☆睡眠については、各学年の発達段階に応じて、継続して指導します。食に関しては、5年生を対象に講師の方からの講座を予定しています。

【メディア面】

☆12月の個別懇談の期間を目途に、メディアコントロール週間を設けて啓発します。

自由記述について

職員間で共有させていただきました。校舎修繕、マーチング、学校行事等についてご意見をいただきました。子どもたちが楽しく活動できるよう、今後、教育課程について検討してまいります。

10月 行事予定



日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	水	フッ化物洗口	17	金	音楽会前日準備[6年・音楽委員会]
2	木	部落問題学習、人権学習支援訪問	18	土	ひがし音楽会[11:20下校予定]
3	金	スクールカウンセラー来校日[PM] 図書館司書勤務	19	日	
4	土		20	月	振替休業日
5	日		21	火	学校訪問カウンセラー来校日 4年校外学習
6	月	就学時健康診断	22	水	フッ化物洗口 4年校外学習
7	火	ふれあい集会(後期ふれあい班活動開始) 学校訪問カウンセラー来校日	23	木	クラブ 図書館司書勤務 6年居住地交流
8	水	5年宿泊体験学習	24	金	
9	木	5年宿泊体験活動 ICT支援員来校日	25	土	父親応援団主催「肝試し」[18:00~20:00]
10	金	スクールカウンセラー来校日[PM] 6年 PTC 活動	26	日	
11	土		27	月	3年校外学習
12	日		28	火	ICT支援員来校日
13	月	スポーツの日	29	水	フッ化物洗口 しあわせ集会
14	火		30	木	6年 親子学習会(城北中)
15	水	口座振替日	31	金	
16	木	委員会			

ハッピーニュース ～地域の方へ感謝の気持ちを込めて～

日頃より、朝の登校の挨拶や見守り等にご協力いただきありがとうございます。子どもたちは、地域の方からの温かなご厚意を受け、毎日安心をして元気に登校しています。先日は、登校中に怪我をした子どもに対して、近所の方がすぐに駆け付けて対応してくださいました。本当にありがとうございました。学校では、この出来事をハッピーニュースとしてお昼の放送で紹介させていただきました。今後とも、子どもたちの見守りをよろしく願いいたします。また、子どもたちの様子が気になることがありましたら、学校までお知らせいただけるとありがたいです。